

DIAMバランス・ファンド＜DC年金＞1安定型、2安定・成長型、3成長型

一般社団法人投資信託協会分類

DIAMバランス・ファンド＜DC年金＞1安定型：追加型投信／内外／資産複合／インデックス型

DIAMバランス・ファンド＜DC年金＞2安定・成長型：追加型投信／内外／資産複合／インデックス型

DIAMバランス・ファンド＜DC年金＞3成長型：追加型投信／内外／資産複合／インデックス型

本商品は元本確保型の商品ではありません

1.投資方針

1.基本方針

当ファンドは、安定した収益の確保と信託財産の長期的な成長を図ることを目標として安定的な運用を行います。

2.投資態度

個々のアセット(資産)において、数多くの銘柄に分散して投資することにより、より一層の分散投資効果を追求します。
主として国内株式パッシブ・ファンド(最適化法)・マザーファンド、外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド、国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド、外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンドを通じて実質的に国内株式・国内債券・外国株式・外国債券の4つのアセット(資産)に投資します。

①DIAMバランス・ファンド＜DC年金＞1安定型

(比較的低リスクの低い資産(国内債券)を中心に組み入れ、安定運用を行います。)

国内株式、国内債券、外国株式、外国債券および短期金融資産について、株式への実質投資割合の上限が40%以下、かつ外貨建資産への実質投資割合の上限が30%以下の範囲内において配分した基本アロケーションのもと、委託会社が独自に指数化する合成インデックスに概ね連動する投資成果をめざして運用します。

②DIAMバランス・ファンド＜DC年金＞2安定・成長型

(各資産をバランスよく組み入れ、ミドルリスク・ミドルリターンをめざします。)

国内株式、国内債券、外国株式、外国債券および短期金融資産について、株式への実質投資割合の上限が60%以下、かつ外貨建資産への実質投資割合の上限が50%以下の範囲内において配分した基本アロケーションのもと、委託会社が独自に指数化する合成インデックスに概ね連動する投資成果をめざして運用します。

③DIAMバランス・ファンド＜DC年金＞3成長型

(株式・外国証券等のリスク資産を中心に組み入れることにより、より高い収益をめざします。)

国内株式、国内債券、外国株式、外国債券および短期金融資産について、株式への実質投資割合の上限が80%未満、かつ外貨建資産への実質投資割合の上限が55%以下の範囲内において配分した基本アロケーションのもと、委託会社が独自に指数化する合成インデックスに概ね連動する投資成果をめざして運用します。

＜参考：マザーファンドの投資態度＞

①国内株式パッシブ・ファンド(最適化法)・マザーファンド

主として東京証券取引所第1部に上場されている株式に投資し、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に連動する投資成果をめざして運用を行います。

②外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド

主に海外の株式に投資を行い、MSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)に連動する投資成果をめざして運用を行います。

③国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド

主としてわが国の公社債に投資し、NOMURA-BPI総合に連動する投資成果をめざして運用を行います。

④外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド

主に日本を除く世界主要国の公社債に投資し、シティ世界国債インデックス(除く日本、円ベース、為替ヘッジなし)に連動する投資成果をめざして運用を行います。

2.主要投資対象

国内株式パッシブ・ファンド(最適化法)・マザーファンド、外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド、国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンドおよび外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンドを投資対象とします。

3.主な投資制限

「DIAMバランス・ファンド＜DC年金＞1安定型」

株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の40%以下、外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。

「DIAMバランス・ファンド＜DC年金＞2安定・成長型」

株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の60%以下、外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以下とします。

「DIAMバランス・ファンド＜DC年金＞3成長型」

株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の80%未満、外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の55%以下とします。

4.ベンチマーク

委託会社が独自に指数化する合成インデックス

「DIAMバランス・ファンド＜DC年金＞1安定型」

東証株価指数(TOPIX)(配当込み)19%+NOMURA-BPI総合65%+MSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)5%+シティ世界国債インデックス(除く日本、円ベース、為替ヘッジなし)8%+オーバーナイトコールローン3%

「DIAMバランス・ファンド＜DC年金＞2安定・成長型」

東証株価指数(TOPIX)(配当込み)30%+NOMURA-BPI総合43%+MSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)12%+シティ世界国債インデックス(除く日本、円ベース、為替ヘッジなし)12%+オーバーナイトコールローン3%

「DIAMバランス・ファンド＜DC年金＞3成長型」

東証株価指数(TOPIX)(配当込み)40%+NOMURA-BPI総合22%+MSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)19%+シティ世界国債インデックス(除く日本、円ベース、為替ヘッジなし)16%+オーバーナイトコールローン3%

＜マザーファンドのベンチマーク＞

東証株価指数(TOPIX)(配当込み)

※東証株価指数(TOPIX)は、株式会社東京証券取引所(株東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株東京証券取引所)が有しています。なお、本商品は、(株東京証券取引所)により提供、保証又は販売されるものではなく、(株東京証券取引所)は、ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「DIAMバランス・ファンド＜DC年金＞1安定型、2安定・成長型、3成長型」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、実質的に株式や債券など値動きのある有価証券等(外貨建資産に投資する場合)には為替リスクもあります。に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、購入者に帰属します。

DIAMバランス・ファンド<DC年金>1安定型、2安定・成長型、3成長型

一般社団法人投資信託協会分類

DIAMバランス・ファンド<DC年金>1安定型:追加型投信/内外/資産複合/インデックス型

DIAMバランス・ファンド<DC年金>2安定・成長型:追加型投信/内外/資産複合/インデックス型

DIAMバランス・ファンド<DC年金>3成長型:追加型投信/内外/資産複合/インデックス型

本商品は元本確保型の商品ではありません

MSCIコクサイ・インデックス(円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし)
※MSCIコクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が公表しているインデックスで、当指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に属しており、また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

NOMURA-BPI総合

※NOMURA-BPI総合は、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

シティ世界国債インデックス(除く日本、円ベース、為替ヘッジなし)

※シティ世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利はシティグループ・インデックスLLCに帰属します。

5.信託設定日

2002/12/13

6.信託期間

無期限

7.償還条項

各ファンドにつき受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合、受益者のために有利であると認めるとき、やむを得ない事情が発生したときには、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了する場合があります。

8.決算日

毎年2月25日(休業日の場合は翌営業日)

9.信託報酬

「DIAMバランス・ファンド<DC年金>1安定型」

ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.2808%(税抜0.26%)
内訳(税抜)

委託会社:年率0.10%

販売会社:年率0.13%

受託会社:年率0.03%

「DIAMバランス・ファンド<DC年金>2安定・成長型」

ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.3132%(税抜0.29%)
内訳(税抜)

委託会社:年率0.115%

販売会社:年率0.145%

受託会社:年率0.030%

「DIAMバランス・ファンド<DC年金>3成長型」

ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.3456%(税抜0.32%)
内訳(税抜)

委託会社:年率0.13%

販売会社:年率0.16%

受託会社:年率0.03%

10.信託報酬以外のコスト

その他費用・手数料として、お客様の保有期間中、以下の費用等を信託財産からご負担いただきます。

・組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料

・信託事務の諸費用

・外国での資産の保管等に要する諸費用

・監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 等

監査費用は毎日計上され、毎年8月25日(休業日の場合は翌営業日)および毎計算期末または信託終了のとき、その他の費用・手数料等はその都度ファンドから支払われます。

※これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。

11.お申込単位

1円以上1円単位

12.お申込価額

お申込日の翌営業日の基準価額

13.お申込手数料

ありません。

14.ご解約価額

解約請求受付日の翌営業日の基準価額

15.信託財産留保額

ありません。

16.収益分配

毎決算日に、収益分配方針に基づき、収益分配を行います。

※原則として自動的に全額が再投資されます。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「DIAMバランス・ファンド<DC年金>1安定型、2安定・成長型、3成長型」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、実質的に株式や債券など値動きのある有価証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、購入者に帰属します。

DIAMバランス・ファンド<DC年金>1安定型、2安定・成長型、3成長型

一般社団法人投資信託協会分類

DIAMバランス・ファンド<DC年金>1安定型: 追加型投信/内外/資産複合/インデックス型

DIAMバランス・ファンド<DC年金>2安定・成長型: 追加型投信/内外/資産複合/インデックス型

DIAMバランス・ファンド<DC年金>3成長型: 追加型投信/内外/資産複合/インデックス型

本商品は元本確保型の商品ではありません

17. 申込不可日

ニューヨークの銀行、フランクフルトの銀行、パリの銀行、ロンドンの銀行、ニューヨーク証券取引所、ロンドン証券取引所のいずれかの休業日に該当する日には、お申込みの受付を行いません。
金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消す場合があります。また、確定拠出年金制度上、購入・換金のお申込みができない場合がありますので運営管理機関にお問い合わせください。

18. 課税関係

確定拠出年金の加入者におかれましては、確定拠出年金の積立金の運用にかかる税制が適用されます。

19. 損失の可能性

各ファンドの基準価額は、ファンドに組入れられる有価証券の値動き、為替変動等により影響を受けますが、運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。したがって、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、後述の変動要因により基準価額が下落し、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

20. セーフティーネットの有無

投資信託は、預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。

21. 持分の計算

解約価額×保有口数

注: 解約価額が10,000円あたりで表示されている場合は10,000で除して下さい。

22. 委託会社

アセットマネジメントOne株式会社
(信託財産の運用指図等を行います。)

23. 受託会社

みずほ信託銀行株式会社(信託財産の保管・管理等を行います。)
再信託受託会社: 資産管理サービス信託銀行株式会社

24. 基準価額の主な変動要因

1. 株式投資リスク
当ファンドでは実質的に株式に投資します。株式には一般的に次に掲げるリスクがあります。
1) 価格変動リスク
株式の価格は、一般に大きく変動します。株式市場全体の価格変動あるいは個別銘柄の価格変動により、当ファンドの基準価額が下がる要因となる可能性があります。
2) 信用リスク
当ファンドが実質的に投資する株式の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、またこうした状況に陥ると予想される場合等には、株式の価格が下落したりその価値がなくなることがあり、基準価額が下がる要因となります。
2. 債券投資リスク
当ファンドでは実質的に公社債に投資します。公社債では、一般に次に掲げるリスクがあります。
1) 金利リスク
金利リスクとは、金利変動により債券価格が変動するリスクをいいます。一般に、金利が上昇した場合には、債券の価格は下落し、当ファンドの基準価額が下がる要因となります。
2) 信用リスク
当ファンドが実質的に投資する債券の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、またこうした状況に陥ると予想される場合等には、債券の価格が下落したりその価値がなくなることがあり、基準価額が下がる要因となります。
3. 為替リスク
当ファンドでは実質的に外貨建資産を保有します。外貨建資産に投資する場合には、一般に為替リスクがあります。為替リスクとは、外国為替相場の変動により外貨建資産の価格が変動するリスクをいいます。一般に外国為替相場が対円で下落(円高)になった場合には、当ファンドの基準価額が下がる要因となります。したがって、外貨建資産が現地通貨建てでは値上がりしている場合でも、当該通貨の為替相場の対円での下落(円高)度合いによっては、当該資産の円ベースの評価額が減価し、ファンドの基準価額の変動および分配金に影響を与える要因となります。また外貨建資産への投資は、その国の政治経済情勢、通貨規制、資本規制等の要因による影響を受けて損失を被る可能性もあります。当ファンドでは、為替リスクに対して為替ヘッジを行わないことを原則としており、円と投資対象国通貨の為替レートの変化がファンドの資産価値に影響します。
4. 資産配分リスク
当ファンドの各資産(国内株式、国内債券、外国株式、外国債券および短期金融資産)の資産配分比率は、基本アロケーションの比率に準じ、一定範囲内の変動に抑えます。
この資産配分が当ファンドの収益の源泉となる場合もありますが、収益率の悪い資産への配分が大きい場合、複数または全ての資産価値が下落する場合には、各資産の投資成果が各資産のベンチマークと同等あるいはそれ以上のものであったとしても、当ファンドの基準価額が下がる要因となる可能性があります。
5. カントリーリスク
投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等によって市場に混乱が生じた場合、もしくは取引に対して規制が変更となる場合または新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想外に下落する場合があります。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「DIAMバランス・ファンド<DC年金>1安定型、2安定・成長型、3成長型」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、実質的に株式や債券など値動きのある有価証券等(外貨建資産に投資する場合)には為替リスクもあります。に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、購入者に帰属します。

DIAMバランス・ファンド<DC年金>1安定型、2安定・成長型、3成長型

一般社団法人投資信託協会分類

DIAMバランス・ファンド<DC年金>1安定型 :追加型投信／内外／資産複合／インデックス型

DIAMバランス・ファンド<DC年金>2安定・成長型 :追加型投信／内外／資産複合／インデックス型

DIAMバランス・ファンド<DC年金>3成長型 :追加型投信／内外／資産複合／インデックス型

本商品は元本確保型の商品ではありません

<その他の留意点>

○当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

○当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。そのため、当ファンドが投資対象とするマザーファンドを投資対象とする他のベビーファンドに追加設定・解約等があった場合、資金変動等が起こり、その結果、当該マザーファンドにおいて売買等が生じた場合等には、当ファンドの基準価額に影響をおよぼす場合があります。

○当ファンドは、各マザーファンドへの投資を通じて合成インデックスに概ね連動する投資成果をめざして運用を行います。各マザーファンドが各対象インデックス採用全銘柄を組入れないこと、資金流入から組入銘柄の売買執行までのタイミングにずれが生じること、売買時のコストや信託報酬等の費用を負担すること等により、基準価額と合成インデックスが乖離する場合があります。

○当ファンドの収益分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により、分配を行わないことがあります。

○資金動向、市場動向等によっては、投資態度にしたがった運用ができない場合があります。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「DIAMバランス・ファンド<DC年金>1安定型、2安定・成長型、3成長型」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、実質的に株式や債券など値動きのある有価証券等（外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、購入者に帰属します。

DIAMバランス・ファンド<DC年金>1 安定型

◆ファンドの特色

元本確保型の商品ではありません

- ・主な投資対象・・・国内株式、国内債券、外国株式、外国債券
- ・ベンチマーク・・・国内株式：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）、国内債券：NOMURA-BPI 総合、外国株式：MSCI コクサイ・インデックス（円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし）、外国債券：シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース、為替ヘッジなし）、短期金融資産：コール・ローンのオーバーナイト物レートを、下記基本アロケーションに基づいて合成したものです。
- ・目標とする運用成果・・・ベンチマークに概ね連動する投資成果をめざします。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	15,667 円
純資産総額	9,911 百万円

◆資産構成

	ファンド	基本アロケーション
国内株式	19.0%	19.0%
国内債券	64.7%	65.0%
外国株式	5.0%	5.0%
外国債券	7.8%	8.0%
短期資産	3.5%	3.0%
合計	100.0%	100.0%

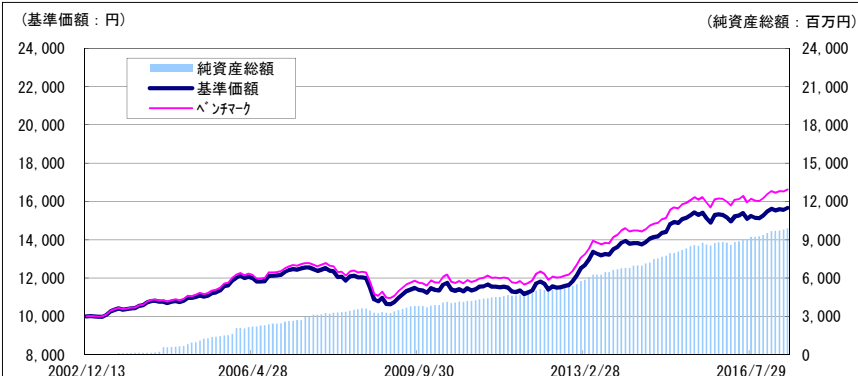
* 資産構成は実質組入比率。

* 株式には不動産投信（REIT）および新株予約権証券を含む場合があります（以下同じ）。

◆対円為替ヘッジ

為替ヘッジ比率	0.0%
---------	------

◆基準価額の推移グラフ



* 基準価額については、課税前の分配金を再投資したものと計算していますので、実際の基準価額とは異なります。
* 基準価額およびベンチマークは、2002年12月13日を10,000として指数化して表示しています。

◆ファンド（分配金再投資）とベンチマークの収益率とリスク（標準偏差）

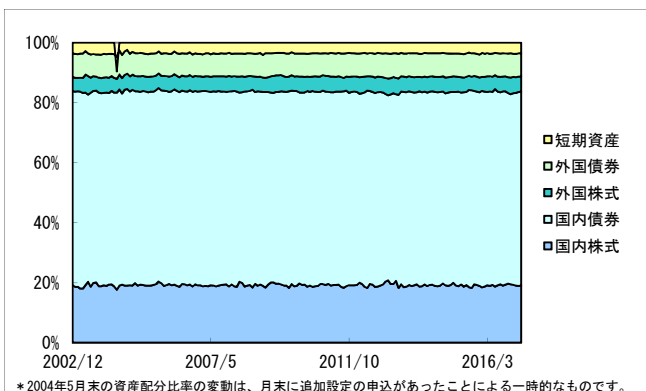
	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率（分配金再投資）	0.88%	2.64%	2.63%	4.40%	6.01%	2.28%	3.17%
ベンチマーク収益率	0.99%	2.81%	3.04%	4.82%	6.33%	2.71%	3.60%
差異	-0.11%	-0.17%	-0.40%	-0.42%	-0.33%	-0.43%	-0.42%
ファンドリスク（分配金再投資）	—	—	3.31%	3.82%	4.26%	4.90%	4.37%
ベンチマークリスク	—	—	3.30%	3.82%	4.22%	4.87%	4.34%

* ファンド（分配金再投資）の収益率とは、当ファンドの決算時に収益分配金があった場合に、その分配金（課税前）で当ファンドを購入（再投資）した場合の収益率です。

* 収益率は年率換算。但し、3ヶ月間、6ヶ月間の収益率は年率換算していません。

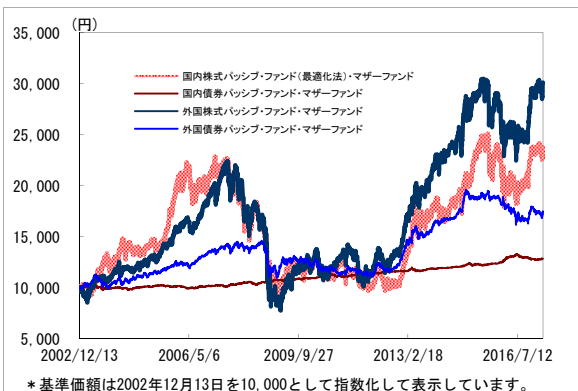
* 設定月（2002年12月）の実績は上記の収益率およびリスクに含まれておりません。

◆各マザーファンド組入比率の推移（対純資産総額）



* 2004年5月末の資産配分比率の変動は、月末に追加設定の申込があったことによる一時的なものです。

◆各マザーファンド基準価額推移



* 基準価額は2002年12月13日を10,000として指数化して表示しています。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「DIAMバランス・ファンド<DC年金>1 安定型」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。「国内株式バッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド」等のマザーファンドの受益証券の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定による有価証券届出書の提出を行っておりません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、実質的に株式や債券など値動きのある有価証券等（外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■東証株価指数（TOPIX）は、株式会社東京証券取引所（関東証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、関東証券取引所が有しています。なお、本商品は、関東証券取引所により提供、保証又は販売されるものではなく、関東証券取引所は、ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。■NOMURA-BPI 総合は、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。■MSCI コクサイ・インデックスは、MSCI Inc. が公表しているインデックスで、当指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に属しており、また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。■シティ世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利はシティグループ・インデックスLLCに帰属します。

D I A Mバランス・ファンド<DC年金> 2 安定・成長型

◆ファンドの特色

元本確保型の商品ではありません

- ・主な投資対象・・・国内株式、国内債券、外国株式、外国債券
- ・ベンチマーク・・・国内株式：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）、国内債券：NOMURA-BPI 総合、外国株式：MSCI コクサイ・インデックス（円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし）、外国債券：シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース、為替ヘッジなし）、短期金融資産：コール・ローンのオーバーナイト物レートを、下記基本アロケーションに基づいて合成したものです。
- ・目標とする運用成果・・・ベンチマークに概ね連動する投資成果をめざします。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	18,186 円
純資産総額	21,781 百万円

◆資産構成

	ファンド	基本アロケーション
国内株式	30.3%	30.0%
国内債券	42.4%	43.0%
外国株式	12.5%	12.0%
外国債券	11.2%	12.0%
短期資産	3.6%	3.0%
合計	100.0%	100.0%

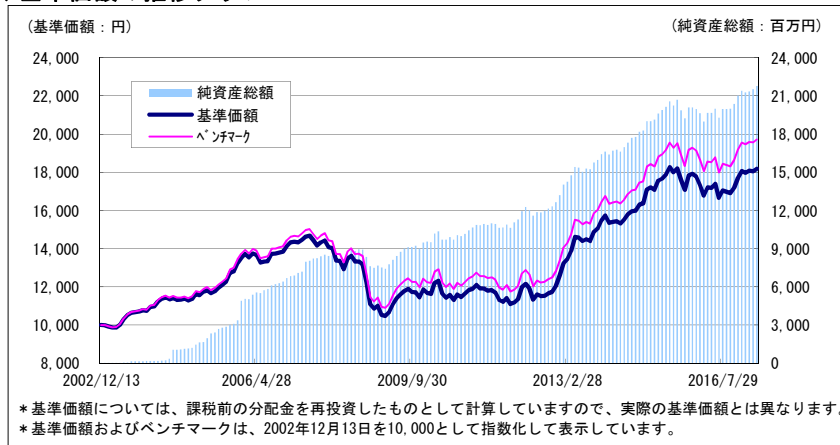
*資産構成は実質組入比率。

*株式には不動産投信（REIT）および新株予約権証券を含む場合があります（以下同じ）。

◆対円為替ヘッジ

為替ヘッジ比率	0.0%
---------	------

◆基準価額の推移グラフ



◆ファンド（分配金再投資）とベンチマークの収益率とリスク（標準偏差）

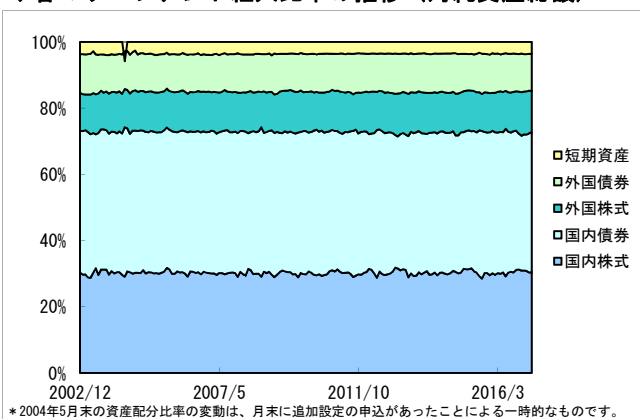
	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率（分配金再投資）	1.19%	5.72%	5.87%	5.87%	8.84%	2.32%	4.27%
ベンチマーク収益率	1.30%	5.87%	6.37%	6.42%	9.29%	2.92%	4.86%
差異	-0.12%	-0.15%	-0.49%	-0.55%	-0.46%	-0.60%	-0.59%
ファンドリスク（分配金再投資）	—	—	6.54%	7.05%	7.55%	8.69%	7.69%
ベンチマークリスク	—	—	6.48%	7.03%	7.47%	8.65%	7.66%

*ファンド（分配金再投資）の収益率とは、当ファンドの決算時に収益分配金があった場合に、その分配金（課税前）で当ファンドを購入（再投資）した場合の収益率です。

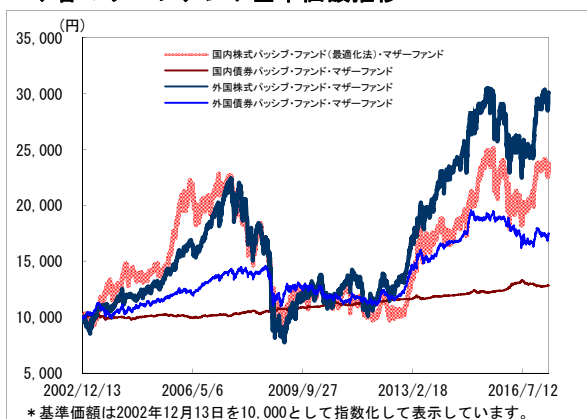
*収益率は年率換算。但し、3ヶ月間、6ヶ月間の収益率は年率換算していません。

*設定月（2002年12月）の実績は上記の収益率およびリスクに含まれておりません。

◆各マザーファンド組入比率の推移（対純資産総額）



◆各マザーファンド基準価額推移



■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「D I A Mバランス・ファンド<DC年金> 2 安定・成長型」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。「国内株式バシフ・ファンド（最適化法）・マザーファンド」等のマザーファンドの受益証券の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定による有価証券届出書の提出を行っておりません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、実質的に株式や債券など値動きのある有価証券等（外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■東証株価指数（TOPIX）は、株式会社東京証券取引所（株東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、株東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、株東京証券取引所により提供、保証又は販売されるものではなく、株東京証券取引所は、ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を負いません。■NOMURA-BPI 総合は、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。■MSCI コクサイ・インデックスは、MSCI Inc. が公表しているインデックスで、当該指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に属しており、また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。■シティ世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利はシティグループ・インデックスLLCに帰属します。

D I A M バランス・ファンド<DC年金>3成長型

◆ファンドの特色

元本確保型の商品ではありません

- ・主な投資対象・・・国内株式、国内債券、外国株式、外国債券
- ・ベンチマーク・・・国内株式：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）、国内債券：NOMURA-BPI 総合、外国株式：MSCI コクサイ・インデックス（円換算ベース、配当込み、為替ヘッジなし）、外国債券：シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース、為替ヘッジなし）、短期金融資産：コール・ローンのオーバーナイト物レートを、下記基本アロケーションに基づいて合成したものです。
- ・目標とする運用成果・・・ベンチマークに概ね連動する投資成果をめざします。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	20,710 円
純資産総額	16,814 百万円

◆資産構成

	ファンド	基本アロケーション
国内株式	40.1%	40.0%
国内債券	21.7%	22.0%
外国株式	19.3%	19.0%
外国債券	15.3%	16.0%
短期資産	3.6%	3.0%
合計	100.0%	100.0%

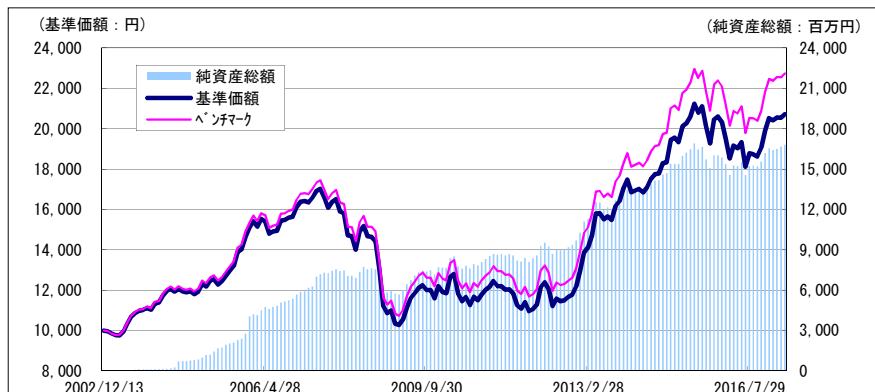
* 資産構成は実質組入比率。

* 株式には不動産投信（REIT）および新株予約権証券を含む場合があります（以下同じ）。

◆対円為替ヘッジ

為替ヘッジ比率	0.0%
---------	------

◆基準価額の推移グラフ

* 基準価額については、課税前の分配金を再投資したものと計算していますので、実際の基準価額とは異なります。
* 基準価額およびベンチマークは、2002年12月13日を10,000として指数化して表示しています。

◆ファンド（分配金再投資）とベンチマークの収益率とリスク（標準偏差）

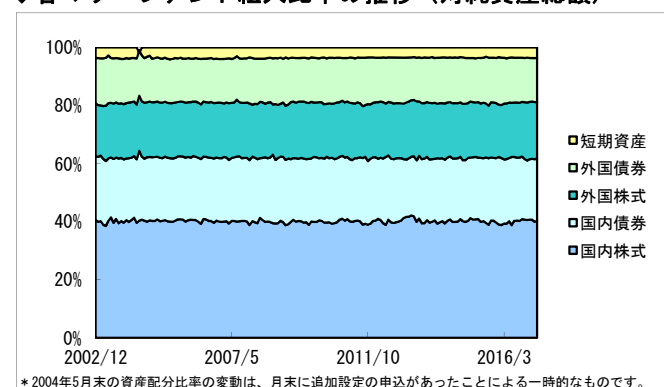
	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率（分配金再投資）	1.45%	8.59%	8.82%	7.14%	11.45%	2.24%	5.24%
ベンチマーク収益率	1.59%	8.84%	9.49%	7.80%	12.05%	2.94%	5.92%
差異	-0.13%	-0.25%	-0.67%	-0.67%	-0.59%	-0.70%	-0.68%
ファンドリスク（分配金再投資）	—	—	9.66%	10.19%	10.72%	12.38%	10.94%
ベンチマークリスク	—	—	9.61%	10.18%	10.65%	12.35%	10.91%

* ファンド（分配金再投資）の収益率とは、当ファンドの決算時に収益分配金があった場合に、その分配金（課税前）で当ファンドを購入（再投資）した場合の収益率です。

* 収益率は年率換算。但し、3ヶ月間、6ヶ月間の収益率は年率換算していません。

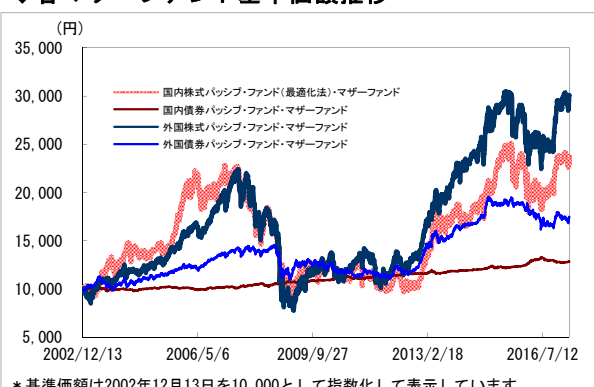
* 設定月（2002年12月）の実績は上記の収益率およびリスクに含まれておりません。

◆各マザーファンド組入比率の推移（対純資産総額）



* 2004年5月末の資産配分比率の変動は、月末に追加設定の申込があったことによる一時的なものです。

◆各マザーファンド基準価額推移



* 基準価額は2002年12月13日を10,000として指数化して表示しています。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「D I A M バランス・ファンド<DC年金>3成長型」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。「国内株式・バシフ・ファンド（最適化法）・マザーファンド」等のマザーファンドの受益証券の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定による有価証券届出書の提出を行っておりません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、実質的に株式や債券など値動きのある有価証券等（外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■東証株価指数（TOPIX）は、株式会社東京証券取引所（東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、東京証券取引所により提供、保証又は販売されるものではなく、東京証券取引所は、ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。■NOMURA-BPI 総合は、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。■MSCI コクサイ・インデックスは、MSCI Inc. が公表しているインデックスで、当指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に属しており、また、MSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。■シティ世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利はシティグループ・インデックスLLCに帰属します。

DIAMバランス・ファンド＜DC年金＞1 安定型

元本確保型の商品ではありません

＜リターン実績表＞

単位%

設定日 2002年12月13日

年月	リターン
2017年4月	0.63
2017年3月	-0.17
2017年2月	0.42
2017年1月	-0.54
2016年12月	0.89
2016年11月	1.40
2016年10月	0.93
2016年9月	-0.20
2016年8月	-0.61
2016年7月	1.00
2016年6月	-1.99
2016年5月	0.90

年月	リターン
2014年4月	-0.48
2014年3月	0.06
2014年2月	0.24
2014年1月	-1.12
2013年12月	0.75
2013年11月	1.61
2013年10月	0.81
2013年9月	2.26
2013年8月	-0.25
2013年7月	0.44
2013年6月	-0.66
2013年5月	-0.67

年月	リターン
2011年4月	0.10
2011年3月	-1.08
2011年2月	0.93
2011年1月	0.16
2010年12月	1.12
2010年11月	0.52
2010年10月	-0.91
2010年9月	1.42
2010年8月	-1.03
2010年7月	0.81
2010年6月	-0.65
2010年5月	-3.03

年月	リターン
2008年4月	1.80
2008年3月	-1.66
2008年2月	0.07
2008年1月	-2.42
2007年12月	-0.23
2007年11月	-1.11
2007年10月	0.65
2007年9月	0.57
2007年8月	-0.71
2007年7月	-0.72
2007年6月	-0.02
2007年5月	0.46

2016年4月	0.18
2016年3月	1.83
2016年2月	-1.27
2016年1月	-0.95
2015年12月	-0.22
2015年11月	0.30
2015年10月	2.64
2015年9月	-1.57
2015年8月	-1.80
2015年7月	0.75
2015年6月	-0.85
2015年5月	1.01

年月	リターン
2013年4月	3.01
2013年3月	2.36
2013年2月	1.29
2013年1月	3.07
2012年12月	2.62
2012年11月	1.68
2012年10月	0.40
2012年9月	0.69
2012年8月	0.04
2012年7月	-0.48
2012年6月	1.43
2012年5月	-2.60

年月	リターン
2010年4月	0.87
2010年3月	2.66
2010年2月	-0.20
2010年1月	-0.79
2009年12月	2.15
2009年11月	-1.07
2009年10月	-0.34
2009年9月	-0.84
2009年8月	0.76
2009年7月	0.72
2009年6月	1.48
2009年5月	1.66

2015年4月	0.86
2015年3月	0.38
2015年2月	1.41
2015年1月	-0.34
2014年12月	0.78
2014年11月	2.75
2014年10月	0.42
2014年9月	1.25
2014年8月	0.22
2014年7月	0.64
2014年6月	1.24
2014年5月	0.85

年月	リターン
2012年4月	-1.01
2012年3月	0.85
2012年2月	3.25
2012年1月	0.97
2011年12月	0.64
2011年11月	-1.57
2011年10月	0.76
2011年9月	-0.34
2011年8月	-1.71
2011年7月	-0.40
2011年6月	0.30
2011年5月	-0.39

年月	リターン
2009年4月	2.09
2009年3月	1.01
2009年2月	-0.12
2009年1月	-2.83
2008年12月	1.60
2008年11月	-0.91
2008年10月	-5.45
2008年9月	-4.15
2008年8月	-0.25
2008年7月	0.09
2008年6月	-0.80
2008年5月	0.37

※リターンは、分配金込み基準価額の月次騰落率を掲載

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「DIAMバランス・ファンド＜DC年金＞1 安定型」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。「国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）マザーファンド」等のマザーファンドの受益証券の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定による有価証券届出書の提出を行っていません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式や債券など値動きのある有価証券等（外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断し、提供した諸データに基づき、運営管理機関によって作成されましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

D I A M バランス・ファンド<DC年金> 2 安定・成長型

元本確保型の商品ではありません

<リターン実績表>

単位%

設定日 2002年12月13日

年月	リターン
2017年4月	0.73
2017年3月	-0.14
2017年2月	0.59
2017年1月	-0.51
2016年12月	1.99
2016年11月	2.96
2016年10月	1.74
2016年9月	-0.42
2016年8月	-0.39
2016年7月	2.33
2016年6月	-4.22
2016年5月	1.26

年月	リターン
2014年4月	-0.76
2014年3月	0.26
2014年2月	0.37
2014年1月	-2.43
2013年12月	1.71
2013年11月	2.70
2013年10月	1.13
2013年9月	3.42
2013年8月	-0.69
2013年7月	0.71
2013年6月	-1.32
2013年5月	-0.23

年月	リターン
2011年4月	0.05
2011年3月	-1.59
2011年2月	1.66
2011年1月	0.67
2010年12月	1.55
2010年11月	1.58
2010年10月	-1.20
2010年9月	2.55
2010年8月	-2.25
2010年7月	1.33
2010年6月	-1.86
2010年5月	-5.44

年月	リターン
2008年4月	4.16
2008年3月	-3.15
2008年2月	-0.15
2008年1月	-4.71
2007年12月	-0.36
2007年11月	-2.47
2007年10月	0.76
2007年9月	1.14
2007年8月	-1.84
2007年7月	-1.67
2007年6月	0.29
2007年5月	1.20

2016年4月	-0.22
2016年3月	2.65
2016年2月	-3.21
2016年1月	-2.55
2015年12月	-0.79
2015年11月	0.53
2015年10月	4.35
2015年9月	-2.92
2015年8月	-3.28
2015年7月	1.12
2015年6月	-1.49
2015年5月	2.12

年月	リターン
2013年4月	5.29
2013年3月	3.24
2013年2月	1.60
2013年1月	5.03
2012年12月	4.60
2012年11月	2.66
2012年10月	0.68
2012年9月	1.08
2012年8月	0.23
2012年7月	-0.82
2012年6月	2.37
2012年5月	-4.83

年月	リターン
2010年4月	0.96
2010年3月	4.79
2010年2月	-0.38
2010年1月	-1.53
2009年12月	3.66
2009年11月	-2.26
2009年10月	-0.20
2009年9月	-1.41
2009年8月	0.94
2009年7月	1.44
2009年6月	1.82
2009年5月	2.91

年月	リターン
2015年4月	1.25
2015年3月	0.57
2015年2月	2.80
2015年1月	-0.74
2014年12月	0.67
2014年11月	4.44
2014年10月	0.34
2014年9月	2.04
2014年8月	0.23
2014年7月	0.97
2014年6月	1.85
2014年5月	1.21

年月	リターン
2012年4月	-2.00
2012年3月	1.44
2012年2月	5.49
2012年1月	1.57
2011年12月	0.77
2011年11月	-2.74
2011年10月	1.81
2011年9月	-0.99
2011年8月	-3.31
2011年7月	-1.01
2011年6月	0.22
2011年5月	-0.99

年月	リターン
2009年4月	3.83
2009年3月	1.91
2009年2月	-0.42
2009年1月	-4.33
2008年12月	1.34
2008年11月	-2.07
2008年10月	-9.66
2008年9月	-7.00
2008年8月	-0.92
2008年7月	-0.05
2008年6月	-2.20
2008年5月	1.16

※リターンは、分配金込み基準価額の月次騰落率を掲載

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「D I A M バランス・ファンド<DC年金> 2 安定・成長型」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。「国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）マザーファンド」等のマザーファンドの受益証券の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定による有価証券届出書の提出を行っておりません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式や債券など値動きのある有価証券等（外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断し、提供した諸データに基づき、運営管理機関によって作成されましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。

DIAMバランス・ファンド＜DC年金＞3成長型

元本確保型の商品ではありません

＜リターン実績表＞

単位%

設定日 2002年12月13日

年月	リターン
2017年4月	0.83
2017年3月	-0.10
2017年2月	0.73
2017年1月	-0.50
2016年12月	2.99
2016年11月	4.45
2016年10月	2.47
2016年9月	-0.65
2016年8月	-0.20
2016年7月	3.63
2016年6月	-6.31
2016年5月	1.58

年月	リターン
2014年4月	-1.02
2014年3月	0.46
2014年2月	0.53
2014年1月	-3.59
2013年12月	2.58
2013年11月	3.74
2013年10月	1.46
2013年9月	4.53
2013年8月	-1.10
2013年7月	0.95
2013年6月	-1.94
2013年5月	0.09

年月	リターン
2011年4月	0.03
2011年3月	-2.01
2011年2月	2.33
2011年1月	1.16
2010年12月	1.93
2010年11月	2.57
2010年10月	-1.49
2010年9月	3.68
2010年8月	-3.43
2010年7月	1.86
2010年6月	-3.07
2010年5月	-7.70

年月	リターン
2008年4月	6.45
2008年3月	-4.55
2008年2月	-0.36
2008年1月	-6.93
2007年12月	-0.43
2007年11月	-3.74
2007年10月	0.88
2007年9月	1.73
2007年8月	-2.93
2007年7月	-2.59
2007年6月	0.59
2007年5月	1.89

2016年4月	-0.62
2016年3月	3.39
2016年2月	-4.92
2016年1月	-4.13
2015年12月	-1.34
2015年11月	0.74
2015年10月	6.12
2015年9月	-4.25
2015年8月	-4.67
2015年7月	1.51
2015年6月	-2.04
2015年5月	3.09

年月	リターン
2013年4月	7.40
2013年3月	4.10
2013年2月	1.90
2013年1月	6.87
2012年12月	6.39
2012年11月	3.59
2012年10月	0.96
2012年9月	1.45
2012年8月	0.41
2012年7月	-1.10
2012年6月	3.27
2012年5月	-6.92

年月	リターン
2010年4月	1.07
2010年3月	6.82
2010年2月	-0.54
2010年1月	-2.23
2009年12月	5.12
2009年11月	-3.38
2009年10月	-0.07
2009年9月	-1.93
2009年8月	1.09
2009年7月	2.17
2009年6月	2.13
2009年5月	4.11

2015年4月	1.55
2015年3月	0.74
2015年2月	4.08
2015年1月	-1.10
2014年12月	0.58
2014年11月	6.06
2014年10月	0.28
2014年9月	2.79
2014年8月	0.24
2014年7月	1.30
2014年6月	2.40
2014年5月	1.56

年月	リターン
2012年4月	-2.82
2012年3月	1.93
2012年2月	7.61
2012年1月	2.15
2011年12月	0.90
2011年11月	-3.89
2011年10月	2.92
2011年9月	-1.65
2011年8月	-4.82
2011年7月	-1.61
2011年6月	0.13
2011年5月	-1.55

年月	リターン
2009年4月	5.59
2009年3月	2.76
2009年2月	-0.67
2009年1月	-5.79
2008年12月	1.12
2008年11月	-3.07
2008年10月	-13.82
2008年9月	-9.78
2008年8月	-1.54
2008年7月	-0.16
2008年6月	-3.44
2008年5月	1.87

※リターンは、分配金込み基準価額の月次騰落率を掲載

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「DIAMバランス・ファンド＜DC年金＞3成長型」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を開東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。「国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）マザーファンド」等のマザーファンドの受益証券の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定による有価証券届出書の提出を行っていません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式や債券など値動きのある有価証券等（外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断し、提供した諸データに基づき、運営管理機関によって作成されましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。